



みかんぐみだより



令和5年1月16日

社会福祉法人まほろば

子どもたちの元気な声とともに新しい年がスタートしました。お休みの間の楽しかったことを話してくれたり、いつものようにお友達とはしゃいだり休み明けにもぎやかなみかん組です。風邪や感染症で体調を崩しやすい季節ですが、体を動かして、毎日楽しく元気に過ごしていきます。



お正月にちなんで日本の伝統的な遊びをしました。福笑いは、目隠しなしでアンパンマンのキャラクターに挑戦です。目はここ、口はここ、とそれぞれの部位がどこの位置にあるのかよく分かるようになり、「ここー！」と上手に置いていて成長を感じました。でも時々、「あれ？」という声も聞こえてきて、寄り目や繋がった眉毛になっていたり、他のキャラクターのパーツと合体させていたり、いつも見るキャラクターではない顔が誕生していました。子どもたちも何か違うというのが分かり、「へんなかお〜！」とお友達とケラケラ笑ったり、「いいの！」とそのまま進めたり、いろいろな反応が面白かったです。1月中は様々なお正月遊びをみんなで楽しみたいと思います。



～発表会に向けて～



絵本『どうぞのいす』の劇ごっこをしています。どうぞならば？「えんりょなくー！」あとのひとが「おきのどくー！」と保育者に続いて元気に言ってくれる子どもたち。少し難しい言葉ではありますが、何度も言っているうちに自然と覚え、今では1番自信のあるセリフになりました。また、かなづちを打ちながら「とんとん」、木の実を口に持って行って「むしゃむしゃ」、はちみつを手ですくう真似をして「ぺろぺろ」、眠る時にはお昼寝やあくびのポーズと、子どもたちの中でのイメージを可愛らしい言葉や仕草で表現してくれています。本番は、いつもと違う雰囲気に緊張するかと思いますが、温かく見守ってあげてください。